

01 DIVERSITY DAY

2021年度より毎年11月に学生・教職員を対象とした啓発イベント『ダイバーシティウィーク』を開催してまいりましたが、2024年度は広く一般の方にも本学のダイバーシティ推進の取り組みを知っていただけるように、2024年11月3、4日に開催された瑞穂祭にて、『DIVERSITY DAY～多様性の世界をのぞいてみよう～』と題し、パネル展示を行いました。当日は多くの来場者にお立ち寄り頂きました。



02 ダイバーシティ推進に関するSD&教職員交流会

第4回目となるダイバーシティ推進に関するSDを2024年10月30日に実施しました。今年度は、『千葉商科大学の「ダイバーシティ」に関連する職場環境ー物理的な環境と就労環境』をテーマに、人間社会学部猪熊ひろか教授が講演を行いました。213名の教職員が参加し、参加者の95%が「ダイバーシティに関する理解が深まった」と回答しました。SDを受けて、11月27日には、教職員一人ひとりが安心して働ける職場作りの一環として、第2回目となる教職員交流会を開催しました。24名の教職員が参加し、職場環境について自由に意見交換を行い、皆が働きやすくなるための様々なアイデアが挙がりました。今後も、教職員一人ひとりがその能力を十分に発揮できる職場環境づくりの推進に取り組んでまいります。



03 生理用ナプキンBOXとサニタリーBOXを試験設置



ナプキン BOX

急に生理になった
I suddenly got my period

生理用品を忘れた
I forgot my sanitary products

**お困りの方は
おひとつ
お取りください**

If you are in trouble, please take one.

**必要な方に生理用品を
お渡ししています**

We are handing out sanitary products to those who need them.

2023年度より、学内女性用トイレの一部に生理用品無料提供ディスペンサーを導入し、生理に伴う経済的負担の軽減や、経済格差やジェンダーギャップといった不均衡の是正に取り組んでまいりました。2024年度は更に支援を促進するため、校内の女性トイレとバリアフリートイレに生理用ナプキンBOXと自動開閉式サニタリーBOXを試験設置しました。無償で生理用ナプキンを受け取ることができます。アンケートでは「助かる」「安心できる」との声が多くありました。また、自動開閉式サニタリーBOXについても衛生面などから好評です。今後もダイバーシティ推進委員会では、誰もが平等で誰にでもやさしい快適トイレづくりに取り組んでまいります。

04 多様な学生への支援活動

ダイバーシティ推進委員会では多様な学生の学生生活やキャリア支援に取り組んでおります。2024年9月27日には楽天グループ株式会社の社員様を講師としてお迎えし、留学生等を対象とし、多様な働きかたを学ぶオンラインワークショップ『ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI)へのマインドセット 楽天グループ株式会社から学ぶ互いの個性を認め合い、組織の強みとする働き方』を開きました。



また、11月11日には国際寮交流室にてムスリムの学生と教職員が参加し、ハラルフード試食会を開きました。人気があった4種類の商品の生協売店での販売が決定し、4月から販売スタートになります。

4月から販売予定のハラル対応商品



タングル
クリームパスタ
ブルコギ味



インドネシア風
焼きそばカップ
ミーゴレン味



カップ麺
アヤムパワン
(オニオンチキン味)



ブルダック
チーズスクアトロ
(ビッグカップ麺)